

# 緑生瓦版

2006.05.01

第 三 号

## 社員の想い

入社三年目を迎えて…

四月で入社三年目を迎え、この業界での植物調査の経験は六年になります。北海道から沖縄まで調査を行ってきましたが、特に夏緑樹林帯が好きで、自然の美しさに胸をときめかせながら調査を行っています。

調査部  
庄司 顕則

担当は小動物で、専門は哺乳類です。学生時代は、中・大型哺乳類を対象に自動撮影装置を用いた調査方法を研究していました。

調査部  
金子 賢太郎

## 緑生研究所って、どんな会社…?

～GISの巻 基礎編～

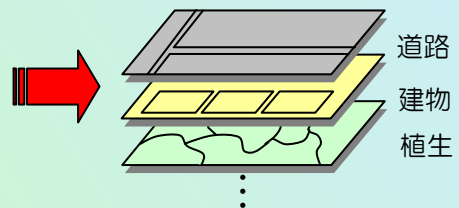
GIS (地理情報システム) は、位置情報をもったデータベースを整備し、解析・管理するシステムです。近年では、自然環境分野における各種解析にもよく使用されています。緑生研究所では野生生物の生息環境評価に関わる各種解析を行っています。(計画部 伊藤休一)



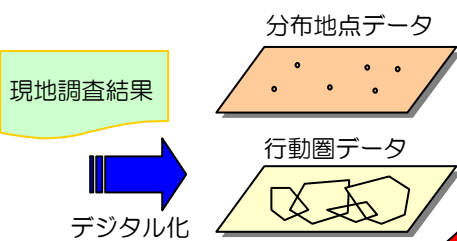
現実世界



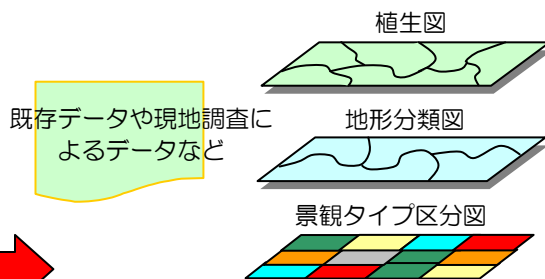
GIS



### 生物情報

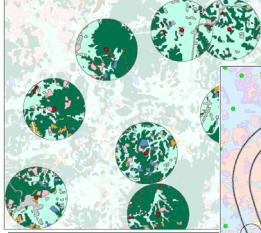


### 環境情報

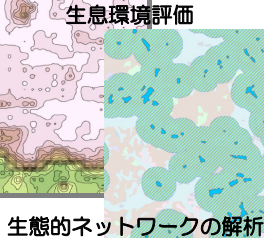
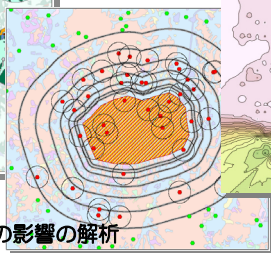


### 空間解析のいろいろ

一定の距離内や行動圏内の環境条件

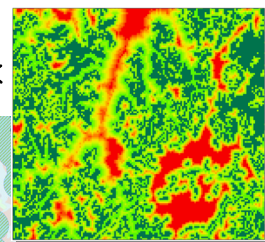


事業計画地の周辺での影響の解析



生態的ネットワークの解析

緑被率の解析に基づく生息環境評価



ハビタットの分布予測図

# お客様の声

創刊号のアンケートに多くの貴重な意見を頂き、本当にありがとうございました。今後の活動に役立てていきたいと思っております。ここではそうした意見を「お客様の声」として、紹介させていただきます。

## 特に興味関心を持っている生き物、環境管理、緑地保全など

- ・ 自然環境の創出および管理方法
- ・ 動植物の保全方法や森林の整備方法
- ・ 猛禽類に関する調査方法および評価方法

## 「緑生瓦版」のなかで取り上げてほしい内容

- ・ 業務内容や研究成果
- ・ 自然環境に関する最新情報

## その他（ご意見やご感想など）

- ・ 環境事業のビジネスモデルを紹介してほしい
- ・ スタッフの顔写真や事務所内の写真をのせてほしい
- ・ 緑生研究所の特化した部分（他社とのちがい）を紹介してほしい



## アンケートのお願い！

Q.「緑生瓦版」のなかで取り上げてほしい内容や、ご意見、ご感想などを教えてください。

差し支えなければ、会社名、所属、氏名をお教え下さい。

会社名：

所属：

氏名：

ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、アンケートの回答は、**緑生研究所(坪山)宛に FAX(0424-87-4334)** をお願いいたします。

### 編集後記

お読みいただき、ありがとうございます。  
第三号は、梅雨明けが待ち遠しい七月一日の発行を予定しています。  
特集では『GSI』の応用編として、具体的な空間解析の事例を紹介いたします。お楽しみに…

最近一羽のガラスが、自宅周辺の車を突き回っています。私の車のガラス面も標的となっています。  
この行動の理由は不明ですが、突きの標的は黒色の様です。  
繁殖期に関係する行動なのかもしれませんが、近隣に営業木は見あたりません。  
何故？謎は深まるばかりです。



コラム

